

課題 文章と【図1】の内容を踏まえて、次の(1)～(4)についてそれぞれ話し合ってみよう。

(1) 「手話」が「非言語メッセージ」ではなく「言語メッセージ」の手段であるのはなぜか。

①自分の考えを正確に表現できるのは、言語メッセージと非言語メッセージのどちらか考えなさい。

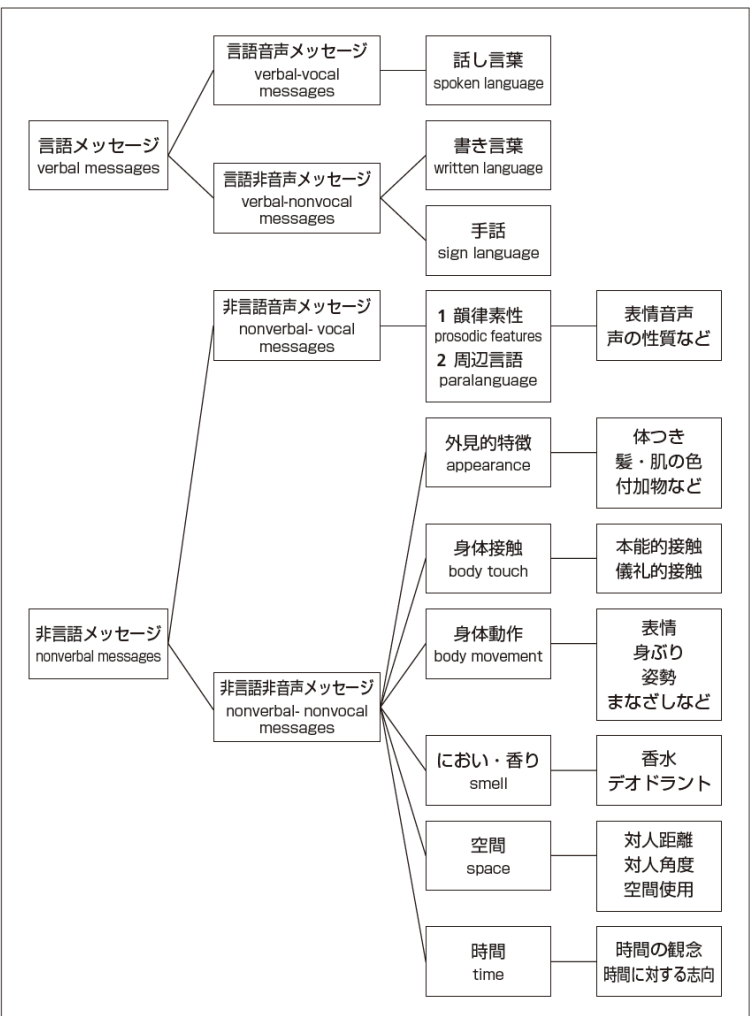
②言語メッセージと非言語メッセージの違いについて考えなさい。

(2)南米から来た客と日本人とのやり取りの話は、【図1】の中のどの要素が問題になった事例か。

③要素を示すときは、図の最上位から順に示しなさい。

例 言語メッセージー言語音声メッセージー話し言葉 の「話し言葉」の要素

【図1】コミュニケーションの要素



(3) 自分が何気なく行った動作が非言語メッセージとして相手に受け取られた経験があれば、それはどのようなものだったか。

▼自分の動作が相手にどのように伝わるかを考える

④相手に敵意はないと思わせる振る舞いとしてどのようなものがあるか書きなさい。

例 相手の話をほほえみながら聞く。

⑤自分の振る舞いが、自分の思いとは違う意味で相手にとらえられてしまった経験について書きなさい。

例 首を横に少し振ったところ、相手の意見に賛成していいと思われてしまったこと。

(4)日本における面接のマナーの中で非言語非音声メッセージに該当するものがあるか。

⑥ペアになって面接のマナーをいくつか挙げ、非言語非音声メッセージに該当するかどうかを話し合いなさい。